

平成29年度 第1回学校関係者評価の結果

※評価欄は、学校評議員の方々に 4 できている、3 だいたいできている、2 あまりできていない、1 できていない の4段階で評価していただきました。

| 領域 | 評価観点 | 評価項目 | 評価 | 0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 | | | | | | | | | | |
|------|---------|--|-----|-------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
| | | | | 0.0 | 0.5 | 1.0 | 1.5 | 2.0 | 2.5 | 3.0 | 3.5 | 4.0 | | |
| 学校運営 | 連携・協働の働 | 家庭、地域との連携・協働を図り、地域とともにある学校づくりが進んだか。 (授業公開・学校だより・学級通信・ホームページ・地域行事への参加など) | 3.8 | | | | | | | | | | | |
| | 教人育権 | 児童一人一人を大切にしている教育活動を実践しているか。 | 3.8 | | | | | | | | | | | |
| | 環境教育 | 学びやすい教室や整備された校地校舎等、教育の場にふさわしい学校の環境が整っているか。 | 4.0 | | | | | | | | | | | |
| | 管安理全 | 児童が安全で安心して登下校し、生活できる安全管理や指導の徹底ができているか。 | 3.0 | | | | | | | | | | | |
| 教育活動 | 確かな学力 | 基礎・基本の定着を図る指導を充実させているか。 | 3.8 | | | | | | | | | | | |
| | | 児童が「分かった」「できた」「もっとやりたい」と思える授業づくりができているか。 | 3.8 | | | | | | | | | | | |
| | 豊かな心 | 不登校の未然防止やいじめの早期発見・解消の取組ができているか。(日常の声かけ、教育相談、家庭訪問など) | 3.5 | | | | | | | | | | | |
| | | 地域のよさを生かした体験活動の推進が図られているか。 | 3.3 | | | | | | | | | | | |
| | 健やかな体 | 体力の向上を図る取り組みができているか | 3.5 | | | | | | | | | | | |
| | | 基本的な生活習慣や望ましい生活マナーが身に付いているか。 | 2.8 | | | | | | | | | | | |

<主なお気づき・ご意見等>

- 基礎・基本の学力の定着を目指す「チャレンジ10」の取り組みは、大変良い取り組みで、5校時の気持ちの準備にもなり、授業も充実すると思われる。
- 家庭でのテレビやゲームの時間や家庭学習については、児童の健全育成(特に、ネットトラブル)や望ましい生活リズムづくりの点から、家庭でもルールづくり等、是非話題にして頂きたい。
- いじめのない学校づくりのために、相談しやすい体制や雰囲気づくりも大切である。
- 児童、保護者の意識を比べるために、アンケート項目を関連させる工夫を考えたのだろうか。